

平成26年3月18日(火)

文化財課

担当者 出雲路(いずもじ)

内線 5624

直通 (076)225-1841

## 重要文化財(考古資料)の指定について

- 1 国の文化審議会(会長 <sup>みやた</sup>宮田 <sup>りょうへい</sup>亮平)は、平成26年3月18日(火)に、「石川県中屋<sup>なかや</sup>サワ遺跡出土品」(金沢市蔵)を重要文化財に指定するよう、文部科学大臣に答申した。
- 2 今回の答申どおり指定されれば、県内の国宝・重要文化財(有形文化財)は130件(うち考古資料8件)となる。

## 石川県中屋サワ遺跡出土品について

名 称	<small>いしかわけんなかや さ わいせきしつどひん</small> 石川県中屋サワ遺跡出土品
員 数	710点
所 有 者	金沢市
所 在 地	金沢市上安原南60番地（金沢市埋蔵文化財センター）
特 徴	<p>縄文時代晩期を主とした遺跡出土品の一括。多量かつ様々な土器や、木製品・漆塗木製品が出土した。特に、漆塗木製品は多彩で、編み籠<small>かご</small>を漆で塗り固めた籃胎漆器<small>らんたい</small>の存在が特筆される。また、漆塗弓<small>うるしぬりゆみ</small>には、糸巻き等で装飾を施した資料があり、当時の漆工技術の実態をよく示している。</p> <p>縄文土器は、いずれの個体も遺存状態が良く、北陸地方における晩期の各型式に加えて、他地域の影響を受けた土器も含まれる。北陸地域における縄文文化の木製品・漆塗木製品の多彩さと、土器・石器等の生活用具の組合せをよく示す資料である。</p> <p>なお、金沢市出土の考古資料としては初の指定となる。</p> <p style="text-align: right;">（縄文時代）</p>
そ の 他	金沢市指定有形文化財（考古資料）（平成24年1月11日指定）

石川県中屋サワ遺跡出土品



縄文土器

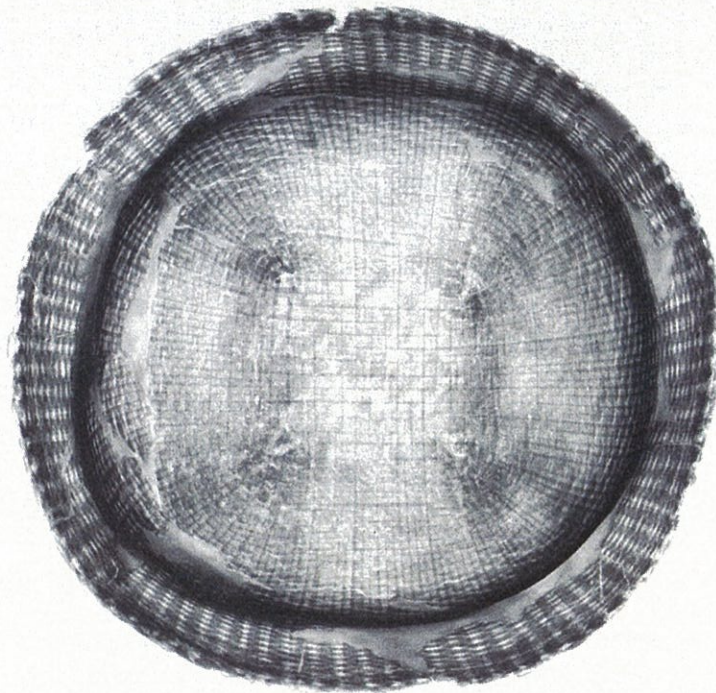


漆塗木製品（樹皮製品を含む）

石川県中屋サワ遺跡出土品



籃胎漆器



同上 (X線写真)

石川県中屋サワ遺跡出土品



弓（白木弓、漆塗りの飾り弓）



石器・石製品  
（石斧・石冠等）



土偶